

働	き	方
改	革	の
ス	ス	メ

本事業に参加した岡山県内の中小企業20社が
どのような課題を抱え、専門家からの提案により
どう取り組んだかを事例集として取りまとめました。

働き方改革のススメ～働き方改革取組事例集～

現在、我が国は、少子化・高齢化に伴う生産年齢人口の減少や、育児・介護との両立といった働く方のニーズの多様化などに直面しており、投資やイノベーションによる生産性向上とともに、就業機会の拡大や、意欲・能力を存分に発揮できる環境づくりが喫緊の課題となっています。

また、平成 31 年 4 月からは、働き方改革関連法が順次施行され、これにより長時間労働の是正や年次有給休暇の確実な付与などに向けた企業の取組が一層求められてきます。

こうした中、県では、今年度から、(公財)岡山県産業振興財団に委託し、県内中小企業 20 社に対して、長時間労働の是正や生産性向上など企業の要望に即した専門家を派遣し、具体的な指導・助言を行うとともに、自らの取組としていただくため、企業内で働き方改革を推進する担当者を中心とした体制の構築を支援する事業をスタートしました。

さらに、好事例の横展開を図っていくため、これから働き方改革にチャレンジしたいと考えている企業と、県の支援により既に取り組んでいる企業との交流会を開催しました。



本冊子は、本事業に参加いただいた企業の取組事例をより多くの中小企業等にフィードバックするため、取りまとめたものです。

働き方改革に取り組む皆様に広くご活用していただければ幸いです。

社員一人ひとりの健康と豊かな人生のために、 長時間労働を改善する



支援テーマ



長時間労働改善



従業員の健康管理



業務プロセス改善

株式会社 タック

業 種：建設業

住 所：備前市吉永町

従業員数：47名（男性41名 女性6名）

残業時間の削減と、 完全週休2日制導入への挑戦

株式会社タックは、本社を備前市に置く、シールド工法でつくるトンネルの一部を製作する会社です。シールド工法とは都市の地下を円筒形のシールドマシンと呼ばれる機械で掘削しながら、セグメントというコンクリートブロックを後ろで組み合わせてトンネルを造ります。タックは東京、大阪の他、上海、シンガポールにも支社を置き、国内外のトンネル掘削機械の中で地盤沈下を防ぐ設備を担当しています。

掘削機は地質やトンネルの形状に合わせて、予め工場で作られ、現地へ搬送されますが、トンネル工事のスケジュールに間に合わせるため、設計課や技術課では、長時間労働が常態化していました。

社長は、長時間労働を改善するために、働き方改革に取り組むことを決めました。目標は1ヶ月の残業時間を全員45時間以内にする、完全週休2日制にすることです。目標達成に向けて、特に残業が多い、設計課と技術課、総務部の社員を中心に、働き方改革プロジェクトチームが作られました。働き方改革推進員から相談を受けた専門家は、設計課と技術課、総務部のそれぞれの部門の管理者と面談



を行い、業務を棚卸するために、いくつかの方法と事例を紹介しました。

それぞれの部門の状況に合った 手法で改善に取り組む



設計課が実践したのは業務分析シートです。業務にかかった時間を1ヶ月間記録し、どの業務にどれだけの時間がかかっているかを集計します。

技術課と総務部が実践したのはメールでの予実管理です。毎日1日の予定を30分刻みで立て、始業時に自分と部内のメンバー全員に送信します。そして、終業時に1日の実績を再びメールで自分とメンバーに送ります。

業務分析シートも、メールでの予実管理も、1日の内、こういった業務にどれだけの時間を割いているかが、数値で把握できるという利点があります。

1ヶ月分の集計の結果、本来時間を使うべき業務のほかに、会議のための資料作りやメールのやり取りといった付帯業務に割く時間の割合が多いという実態が見えてきました。生産性を向上しながら、残業時間を削減するためには、他部門も現状を把握しておく必要があります。専門家は分析結果を全社員にフィードバックし、会議の進め方や集中タイムの導入をアドバイスしました。

タックの働き方改革はスタートしたばかりですが、一人ひとりの健康と豊かな人生のために、これからも理想的な労働環境を全社員で追求していきます。

基調講演 & ワークショップの様子

テーマ 本当の「働き方改革」を進めるポイント
講師 堀 公俊氏



日本ファシリテーション協会フェロー。大阪大学大学院工学研究科修了。大手精密機器メーカーで商品開発や経営企画に従事。1995年からファシリテーション活動を展開。2003年に日本ファシリテーション協会を設立し、研究会や講演活動を通じて普及・啓発に努める。著書に「問題解決フレームワーク大全」「会議を変えるワンフレーズ」など多数。NIKKEI STYLEにて、「フレームワークで働き方改革！」を連載。

岡山会場



津山会場

